

# 2021年12月期第1四半期 決算説明補足資料



**2021.5.13**  
**株式会社ビジョン 証券コード：9416**

# 会社概要



証券コード	9416 (東京証券取引所一部)
設立年月日	2001年12月4日 (創業1995年6月1日)
経営理念	世の中の情報通信産業革命に貢献します。
本社所在地	東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 新宿アイランドタワー5階
連結従業員数 (内、平均臨時 雇用人員)	710名 (117名) 国内: 643名 (115名) 海外: 67名 (2名) (2021年3月末現在)
連結子会社	国内6社 海外12社 (2021年3月末現在)
事業内容	グローバルWiFi事業 情報通信サービス事業

## 拠点

国内子会社 6社

国内営業所 12拠点

国内空港カウンター19ヶ所

海外子会社 12社

韓国、米国 (ハワイ)、香港、シンガポール、台湾、英国  
ベトナム、中国 (上海)、フランス、イタリア

米国 (カリフォルニア)、ニューカレドニア





## 「ちょうどいい価値提案」と「持続的成長」を実現する

### ニッチ& フォーカス戦略



情報通信の進化のすき間に生まれた課題を見出し、新たなマーケットを開拓。  
厳選したターゲットへ経営資源を集中させサービスを極める。

- ✓ 海外渡航者
- ✓ スタートアップ企業
- ✓ テレワーク

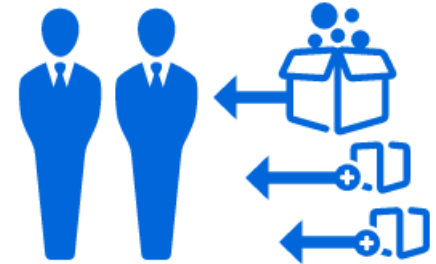
### プライス&クオリティ リーダーシップ戦略



生産効率を徹底追及。  
組織体制と業務スピードの向上で実現。  
サービスの質の高さを保ちながら、他社を凌駕する価格競争力を発揮。

- ✓ 生産性・価格優位性
- ✓ サービス品質評価

### アップセル・ クロスセル戦略



情報通信サービスの新たなニーズを拾いあげ、適切なタイミングで適正な価格でサービスを継続的に提供。  
顧客との長期的なリレーションを構築。

- ✓ 独自のCRM
- ✓ スtockビジネス

## 事業概要



# 2つの事業セグメント

## グローバルWiFi事業

世界中、いつでも・どこでも・安心・安全・快適モバイルインターネット。

Wi-Fiルーターレンタルサービス。

複数名、複数デバイス（スマートフォン、ノートPC等）で接続可能。



## 情報通信サービス事業

起業時から、企業の成長ステージ・ニーズにあわせた最適な情報通信関連製品・サービスを提供。

独自の販売体制、CRM。

Webマーケティング×営業×CLT

(カスタマー・ロイヤリティ・チーム)



行列の出来る格安ビジネスフォンサイト



行列の出来る格安コピー機サイト



ポスター・図面の印刷コストダウン



固定通信  
ビジネス  
フォン



モバイル



O A



ホームページセキュリティ



クラウドア  
プリー  
ケーシ  
ョン  
サービ  
ス  
(SaaS)

# グローバルWiFi事業・ビジネスモデル・競争優位

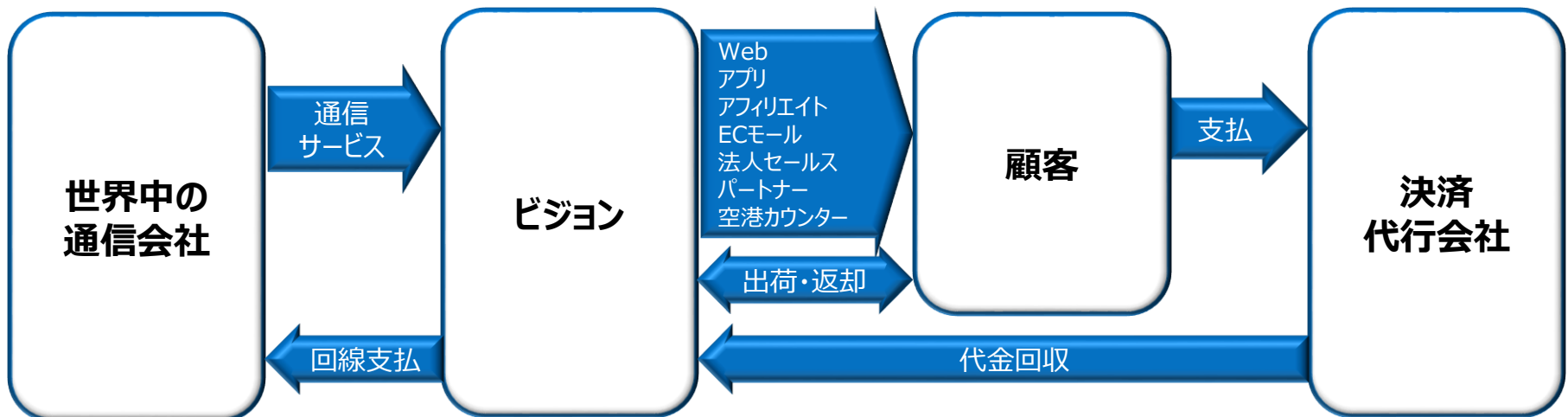


割安な定額制	コストメリット最大▲89.9%。 一日300円～国内携帯電話会社定額割引比。
最多エリア	業界最多クラス200以上の国と地域をカバー。
快適	世界中の通信事業者との提携による高速通信。
安全・安心	セキュア 24時間365日 世界47の拠点。
カウンター	業界最多クラスの空港カウンター設置拠点数。
法人営業力	法人需要の取り込み力。
顧客数	利用者数シェアナンバーワン。



Associate Member

GSMA加盟店加入201909～  
世界750社以上の移動体通信事業者と400社の関連産業事業者を結びつける世界最大級の移動体通信関連事業者団体。







# 海外渡航先インターネット接続手段比較①

## 「グローバルWiFi®」「NINJA WiFi®」が、安心・安全・快適・安価で優位。

自身の通信容量を他の方にシェアするのは抵抗あるが、レンタルしたWi-Fiルーターでシェアすることには抵抗感が少ない（個人旅行：2～3名でシェアして利用する方が多い傾向）。

※ビジョン調査、基準にて作成。

接続方法	価格	利用範囲	通信速度	管理	セキュリティ
 	○	○	○	○	○
現地の高品質回線を提携の上調達。現地 <b>最速</b> 。 <b>安心</b> 価格。 <b>安全</b> 。 <b>簡単</b> 。					
国際ローミング (海外パケット定額)	×	△	△	○	○
料金、品質面で課題あり。（一日980円～2,980円と高額。更に高額請求となる場合あり。）					
プリペイドSIM (現地調達)	△	△	○	×	○
知識が必要。手間がかかる。（現地購入、容量に課題、定期的にチャージが必要等）					
フリーWi-Fiスポット	○	×	△	○	×
場所が限定。施設回線や接続人数により速度が遅いことがある。セキュリティに不安。					

WiFiルーターレンタル	比較表	海外パケット定額	フリーWiFiスポット/ ホテルWiFi
<p><b>300円/日～2,170円/日</b> ※世界周遊2,980円/日 <b>WEBで申込みをしてレンタル</b></p>	<p><b>料金</b></p>	<p><b>980円/日～2,980円/日</b> <b>プランに合わせて契約内容</b> <b>対応機種・設定の事前確認が必要</b> ※契約携帯会社による</p>	<p>フリーWiFiスポット<b>無料</b> ホテルWiFi<b>宿泊費込or500円～</b> <b>3,000円</b></p>
<p><b>安心定額制で通信速度も安定</b> セキュリティや補償も充実 定額制で安心して使える。 レンタルシーンに合わせて容量を選択できる。</p>	<p><b>メリット</b></p>	<p><b>簡単接続</b> ※テザリング可能</p>	<p><b>手軽に利用できる</b> 使えるエリアに限られるが、 無料で提供されている場所も多く、 接続も簡単</p>
<p><b>荷物が増える</b> スマホの他にWiFiルーターを持ち歩く必要あり。</p>	<p><b>デメリット</b></p>	<p><b>料金が割高</b> 料金設定がWiFiレンタルに比べて割高。 データローミングの設定を誤ると 高額な請求をされる場合がある。</p>	<p><b>不正アクセスに注意が必要</b> 手軽に使える反面、不正アクセスによりウイルス 感染や個人情報盗まれるリスクあり。</p>
<p>定額制で追加料金を心配せず、 速度を安定して通信したい方 (複数人で利用可能、割り勘だと更に安い) <b>持ち歩けば様々な所で使える。</b> <b>アクセスが集中し繋がりにくい事がない。</b></p>	<p><b>おすすめ</b></p>	<p><b>自分の端末を使って</b> <b>簡単に利用したい方</b></p>	<p><b>使用エリアは限られているが、</b> <b>安く済ませたい。</b> <b>海外インターネットは限られた</b> <b>時間内で十分な方</b></p>

科目	概要
売上	<p><b>海外</b>  <b>通常レンタル：</b>  <b>1日あたりのレンタル料金×利用日数</b>                      平均：1日約1,000円、平均利用日数7日間                      補償サービス、モバイルバッテリー等のオプション</p> <p><b>グローバルWiFi for Biz：</b>                      月額基本料金（2,167円）+データ利用料金（プラン）×利用日数                      国内利用オプション（テレワーク用日本オプション）</p> <p><b>国内</b>  <b>1ヶ月あたりのレンタル料金（1日からレンタル可能）</b>                      平均：1ヶ月約5,000円、平均利用日数：1.5ヶ月（45日）</p>
売上原価	<p><b>通信料（世界各国の通信キャリア）</b>  <b>端末代金（モバイルWi-Fiルーター）</b>                      レンタル資産計上（2年間の減価償却により計上）  <b>外注費（代理店等への支払手数料） 等</b></p>
販売管理費	<p><b>人件費、広告宣伝費、発送配達費、業務委託費、</b>  <b>クレジットカード決済手数料 等</b>  <b>出荷センター、空港カウンター、カスタマーセンター等の運営及び地代家賃</b>  <b>その他販売管理費 等</b></p>

## クラウド上でSIMを管理する次世代型の通信技術搭載Wi-Fiルーター。

SIMの挿入・交換作業不要。

1台で世界中の通信回線の利用可能。

通信の不具合発生時遠隔で端末設定の調整可能。

レンタル期間中のプラン（通信容量）変更可能。

## クラウドWi-Fiルーターの特性を最大活用。

海外用に使用していたクラウドWi-Fiルーターを国内用Wi-Fiルーター端末として活用。

物理的なSIMカードがWi-Fiルーターに挿入されていないため、通信状況に応じて他のルーターへ割当可能。

※SIMの契約枚数 < レンタル件数 の運用（通信原価の効率的な運用）。



## スマートフォンアプリの多様化、容量の多い画像や動画の送受信、SNS投稿等、データ通信容量が多く消費される傾向。

友人やご家族等、複数人でシェアする利用やビジネスシーンで複数デバイス（スマートフォン、タブレット、ノートPC等）の利用増加。

通信容量を気にせず使えるプラン、長期利用（コロナ禍での海外出張期間の長期化）を望む声に応え提供エリア及びプランを拡充。

無制限プランの選択率増加⇒ARPU向上。



対応国数推移			
2019年2月	4ヶ国	2020年3月	74ヶ国
6月末	71ヶ国	6月末	91ヶ国
9月末	72ヶ国		
12月末	73ヶ国		

さらにエリア拡大しました

**容量 無制限プラン登場**

さらにエリア拡大しました **91ヶ国 対応中**

30日以上、ご渡航の方限定

新登場 **無制限プランが**

**20%OFF**

お得な長期割引

# 空港カウンター及びスマートピックアップ (SmartPickup)

国内17空港、34ヶ所のカウンター、36機のスマートピックアップ、返却BOXで、受取・返却可能。  
うち11空港に自動受渡しロッカー設置済。

**空港カウンター新規出店：1店舗** ※2020年12月期累計  
羽田空港第2ターミナル。

**スマートピックアップ新規設置：5機** ※2020年12月期累計

小松空港、成田空港第3ターミナル、北九州空港、中部国際空港第2ターミナル、鹿児島空港

**サービスレベルをお客様に応じて最適化。**

説明が不要なお客様（リピーター層等）へは、待ち時間をなくす（スマートピックアップ活用）。

説明が必要なお客様へは、空港スタッフが対応（空港カウンター活用）。

業界最多クラスの受取拠点数

ニーズに対応した受取・返却方法



空港で受取・返却



宅配便で受取・返却



コンビニで受取



現地で受取・返却



## 空港/国内受取・返却場所

空港/国内受取・返却場所	
<b>北陸・甲信越エリア</b>	<b>北海道・東北エリア</b>
新潟空港	新千歳空港★
小松空港★	旭川空港
<b>九州・沖縄エリア</b>	仙台空港
福岡空港★	<b>関東エリア</b>
北九州空港★	成田空港★
大分空港	羽田空港★
宮崎空港	渋谷ちかみち
JR宮崎駅	<b>東海・関西エリア</b>
鹿児島空港★	関西国際空港★
那覇空港	中部国際空港★
みやこ下地島空港★	伊丹空港★

## 自動受渡しロッカー

並ばずに**最短10秒**で受取れる



**SmartPickup**  
(スマートピックアップ)

## セルフレジKIOSK端末 (多言語対応・決済機能)



**SmartEntry**  
(スマートエントリー)

## 即時お客様識別カウンター (QRコード活用受付カウンター)



接客時

待機時



**SmartCheck**  
(スマートチェック)

待ち時間短縮

混雑緩和

利便性向上

CS向上

売上増

レンタル件数 (受渡件数)、オプションサービス (補償サービス、付帯品等) の増加への対応や、海外へ渡航する日本人・訪日外国人旅行者にとって、より便利に、より快適で、より安心できる **お客様それぞれのニーズに対応する店舗へ進化。**



**出発当日客へのサービス提供が可能⇒利用件数増加。**

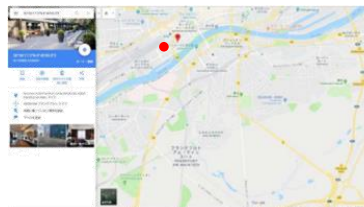
※空港カウンター店舗目の前でのWEB申込み、  
データベースとの連携で即時対応可能。



お客様のご要望に応え旅ナカサービス（オプション含む）を拡充。  
安心・安全・快適な渡航をサポート。

緊急位置情報確認サービス

Login\_2018-05-29 00:27:09



広告（渡航先情報）



乗り継ぎ  
（トランジット）



翻訳機  
（ポケットク、イリー）



モバイルバッテリー



渡航中容量追加



GoPro（ゴー  
ロ）HERO8



ミニフォトプリンター

ノイズキャンセリング  
イヤホン



360°カメラ



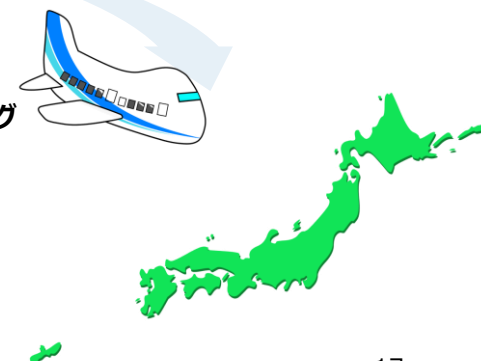
超軽量折り畳み傘



破損	水没	紛失	盗難
			

携行品	手荷物遅延
	

安心補償（保険）



顧客基盤を活用し、海外渡航中の課題解決に役立つ情報・サービスを提供。

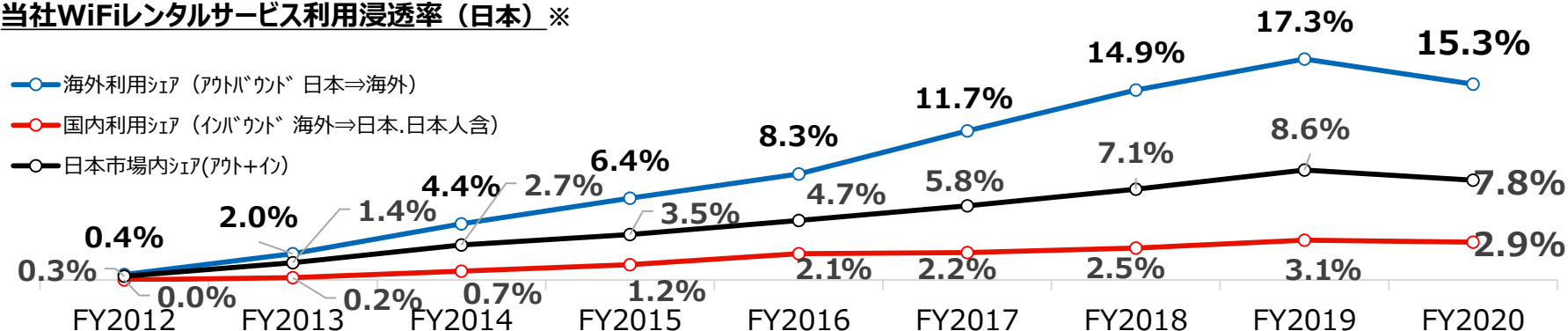


《参考》

2018年実績	約360万人	2,522万泊
アウトバウンド	約282万人	1,976万泊
インバウンド	約78万人	545万泊

# グローバルWiFi事業 レンタル件数推移

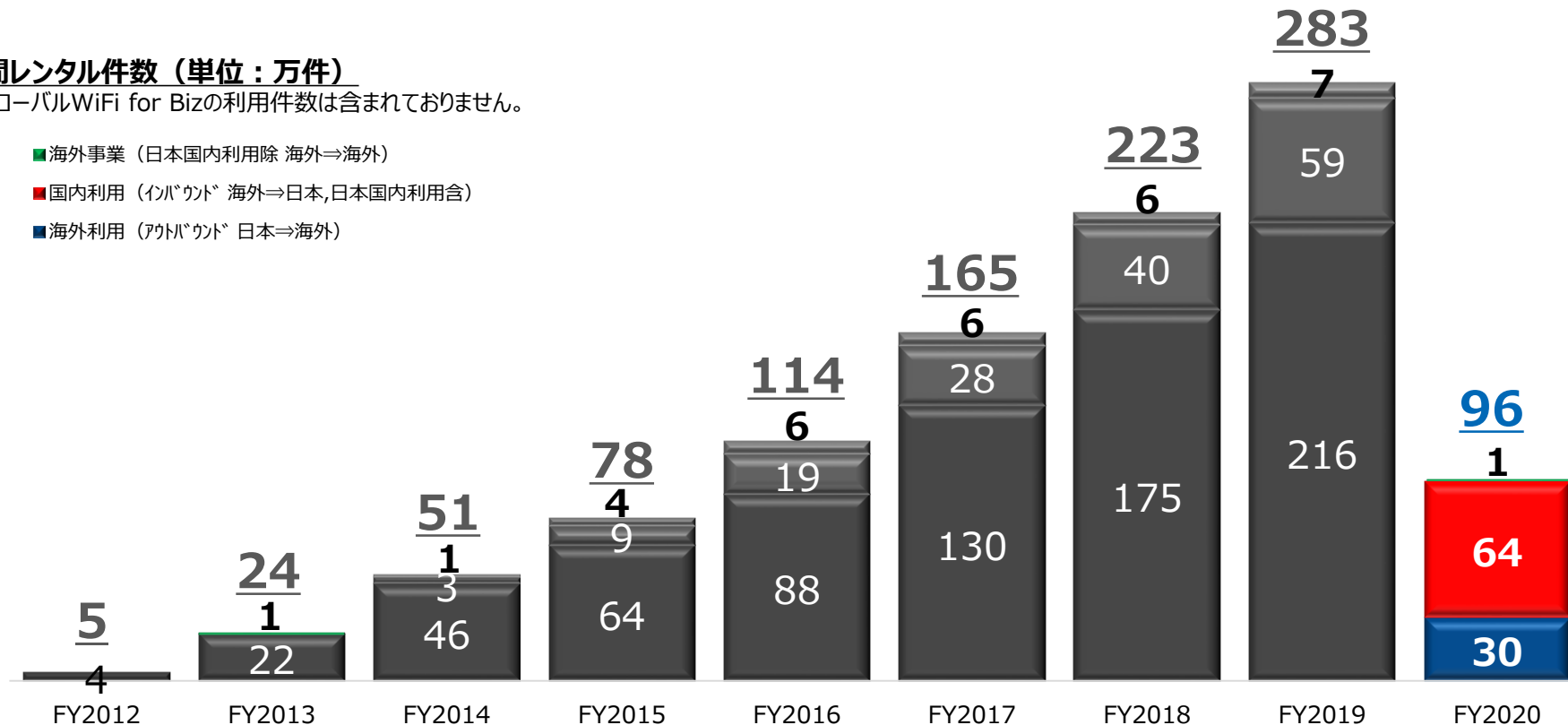
## 当社WiFiレンタルサービス利用浸透率（日本）※



## 年間レンタル件数（単位：万件）

※グローバルWiFi for Bizの利用件数は含まれておりません。

- 海外事業（日本国内利用除 海外⇒海外）
- 国内利用（インバウンド 海外⇒日本, 日本国内利用含）
- 海外利用（アウトバウンド 日本⇒海外）

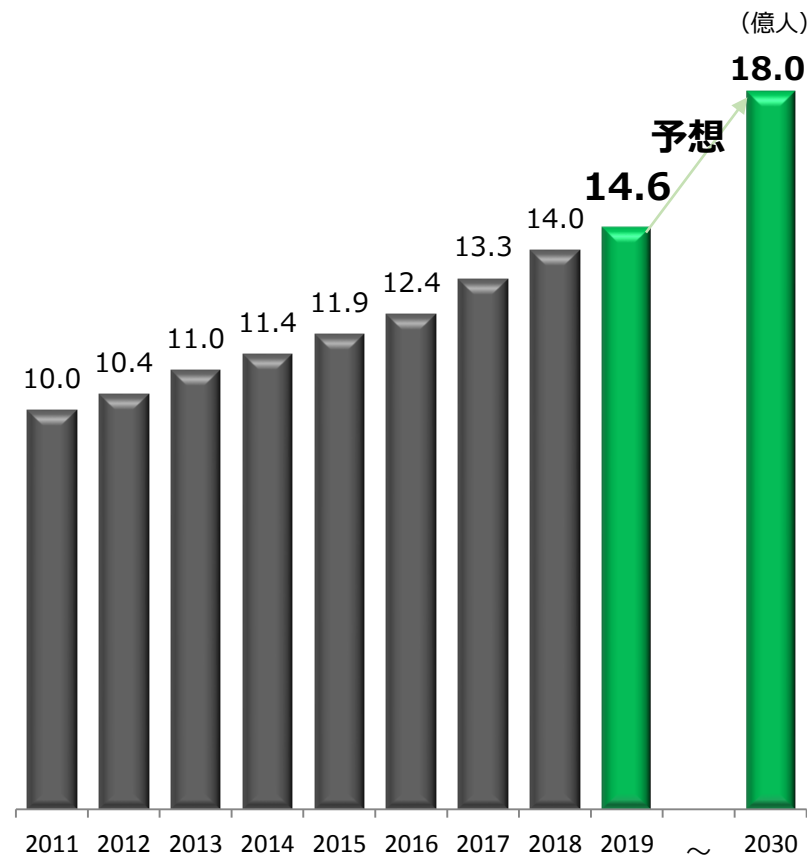
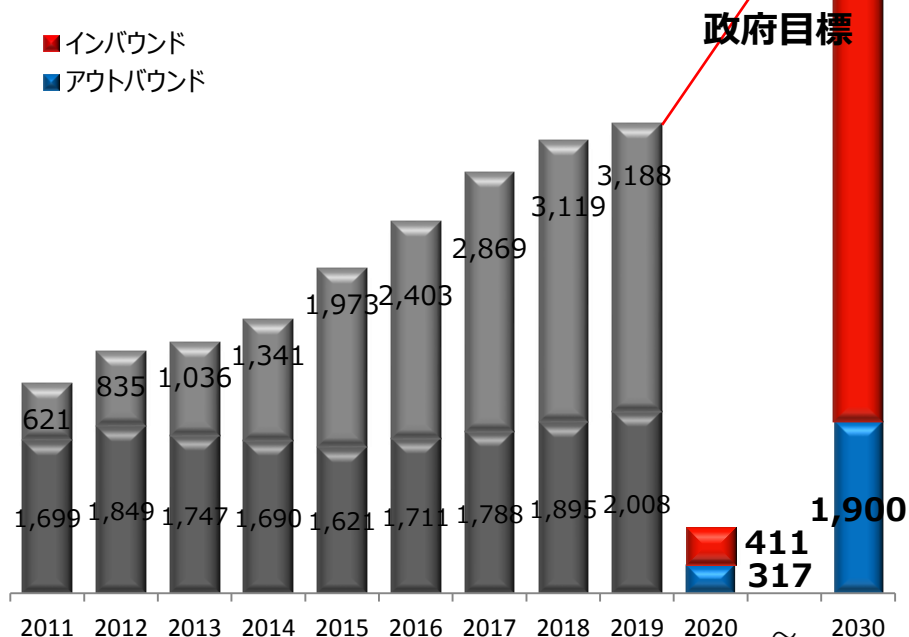


# グローバルWiFi事業 市場規模

インバウンド（訪日外国人旅行者）  
 年間約3,188万人。※2019年実績  
 年間約 411万人。※2020年実績（コロナ禍）  
 政府目標  
 2030年 年間6,000万人

世界の海外渡航者（国際観光客到着数）  
 年間14.6億人の巨大市場。※2019年実績

アウトバウンド（日本から海外への渡航者）  
 年間約2,008万人。※2019年実績  
 年間約 317万人。※2020年実績（コロナ禍）





<b>スタートアップ</b>	年間国内で新規設立される法人の <b>約10社に1社</b> ※と取引がある強み。 全国法人登記件数... 118,999社 (2020年) 出典：法務省。
<b>Web戦略</b>	<b>独自のWebマーケティング</b> (インターネットメディア戦略) による集客力。
<b>カスタマーロイヤリティ</b>	独自ノウハウの <b>CRM (顧客関係・取引継続) 戦略</b> 。 継続的収益の最大化 = ストックビジネス。 高生産性追加販売 (アップセル/クロスセル) 。
<b>商品・サービス</b>	お客様の「 <b>売上向上</b> 」、「 <b>経費削減</b> 」、「 <b>業務効率改善</b> 」、「 <b>コミュニケーション活性化</b> 」、「 <b>DX促進</b> 」につながる商品・サービス (景気に左右されづらい取り扱い商材) 。 複数の事業セグメントを有しており、状況 (景気、トレンド、経済条件等) に合わせ事業構成の変動が可能 ( <b>柔軟に変化可能な事業体制</b> ) 。



固定通信  
ビジネス  
フォン



モバイル



OA



ホームページ



セキュリティ



電力



クラウドアプリケーション  
サービス (SaaS)

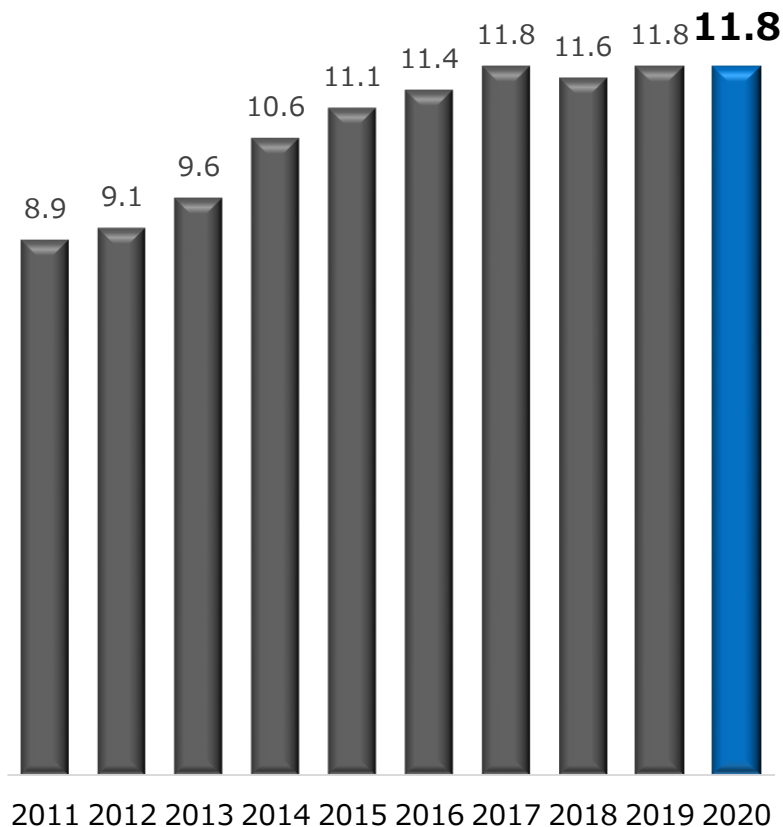
※当社と新規取引を開始した設立後6ヶ月以内の企業 (個人事業主含む) 合計 (当社調べ)  
 取り扱いサービス及び商品の変動により獲得数は変動いたします。

科目	概要	
	固定通信、モバイル、電力	OA機器（複合機、ビジネスフォン）、ホームページ、セキュリティ
売上	<b>業務受託手数料（取次手数料）</b> <b>継続手数料（顧客利用状況に応じ）</b> 通信キャリア、一次代理店より入金	<b>販売代金</b> リース会社、クレジット会社より入金 <b>保守費用</b> メーカーより入金及びファクタリング
売上原価	<b>端末代金（携帯電話）</b> 固定通信、電力は売上原価なし 通信キャリア、一次代理店へ支払 <b>外注費（代理店等への支払手数料）</b> 等	<b>機器代金（OA機器、セキュリティ）</b> メーカーへ支払 <b>外注費（代理店等への支払手数料）</b> 等
販売管理費	<b>人件費</b> <b>広告宣伝費（WEBサイト等）</b> <b>コールセンター等地代家賃</b> <b>その他販売管理費</b> 等	

設立登記数（総数）：118,999件

年間約12万社。

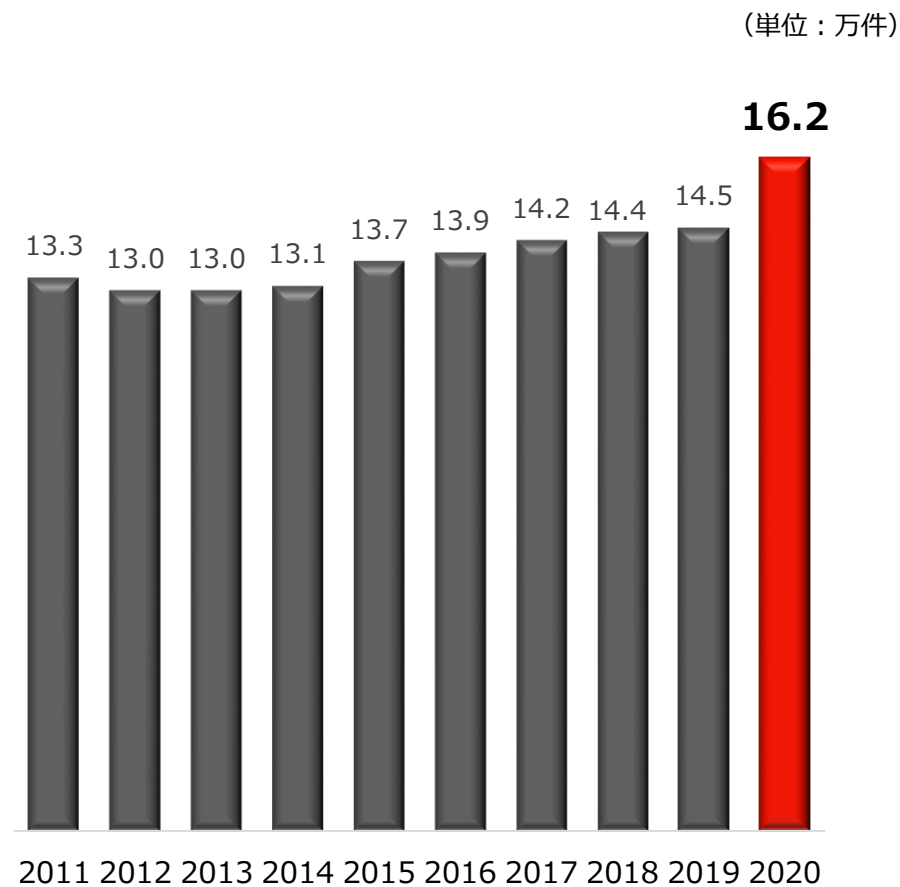
（政府による積極的な創業・企業支援により継続した増加傾向）  
15年の実績を持つWebマーケティングのノウハウを活用した集客。川上戦略。



本店支店の移転登記数（総数）：162,475件

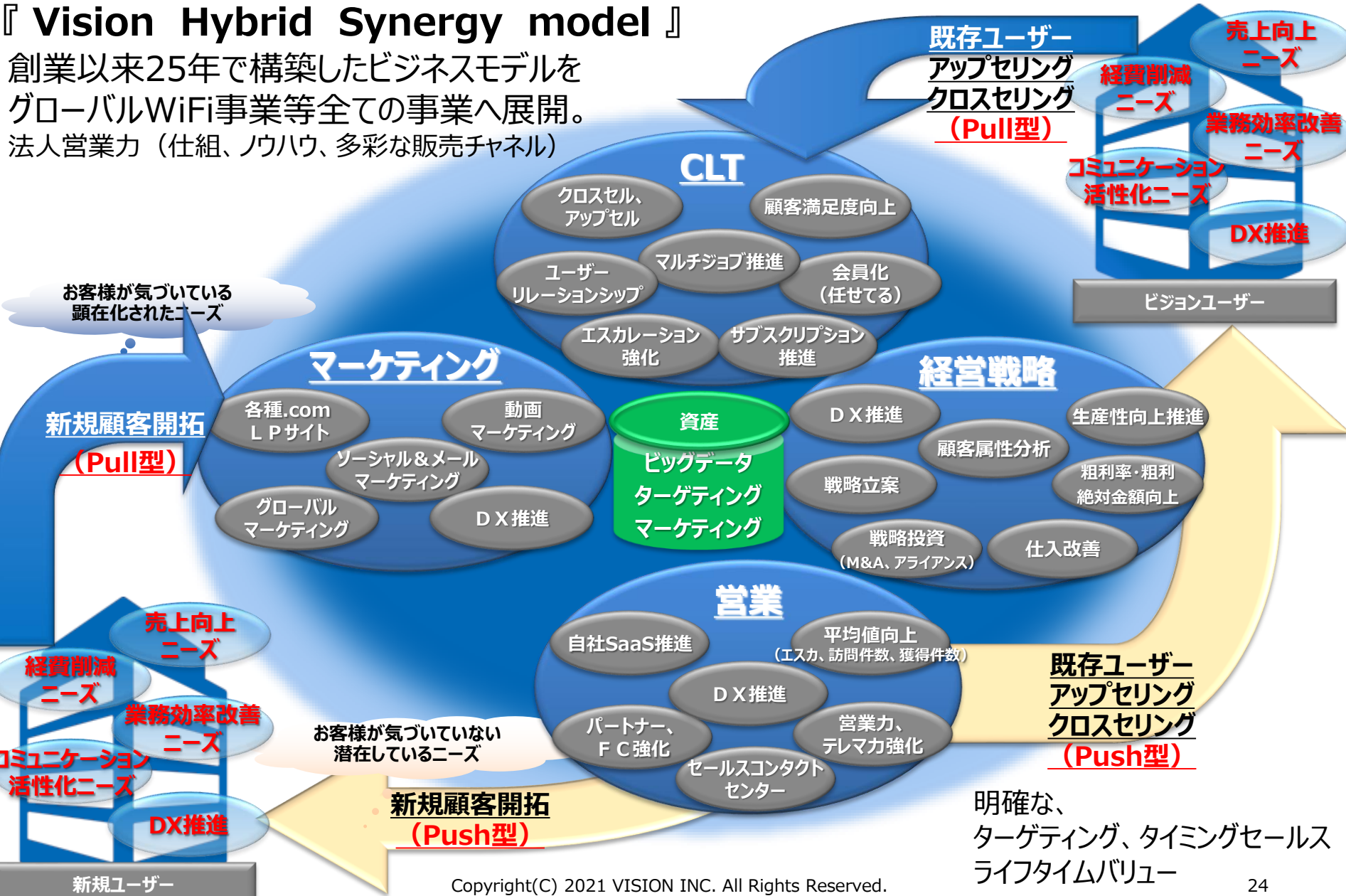
年間約16万社。

（登記申請の必要のない事業所等の移転数除く）  
追加及び移転時の変更手続き等をカバー。  
カスタマー・ロイヤリティ・チーム（CLT）の高度なオペレーションによるアップセリング・クロスセリング。



## 『 Vision Hybrid Synergy model 』

創業以来25年で構築したビジネスモデルを  
グローバルWiFi事業等全ての事業へ展開。  
法人営業力（仕組、ノウハウ、多彩な販売チャネル）

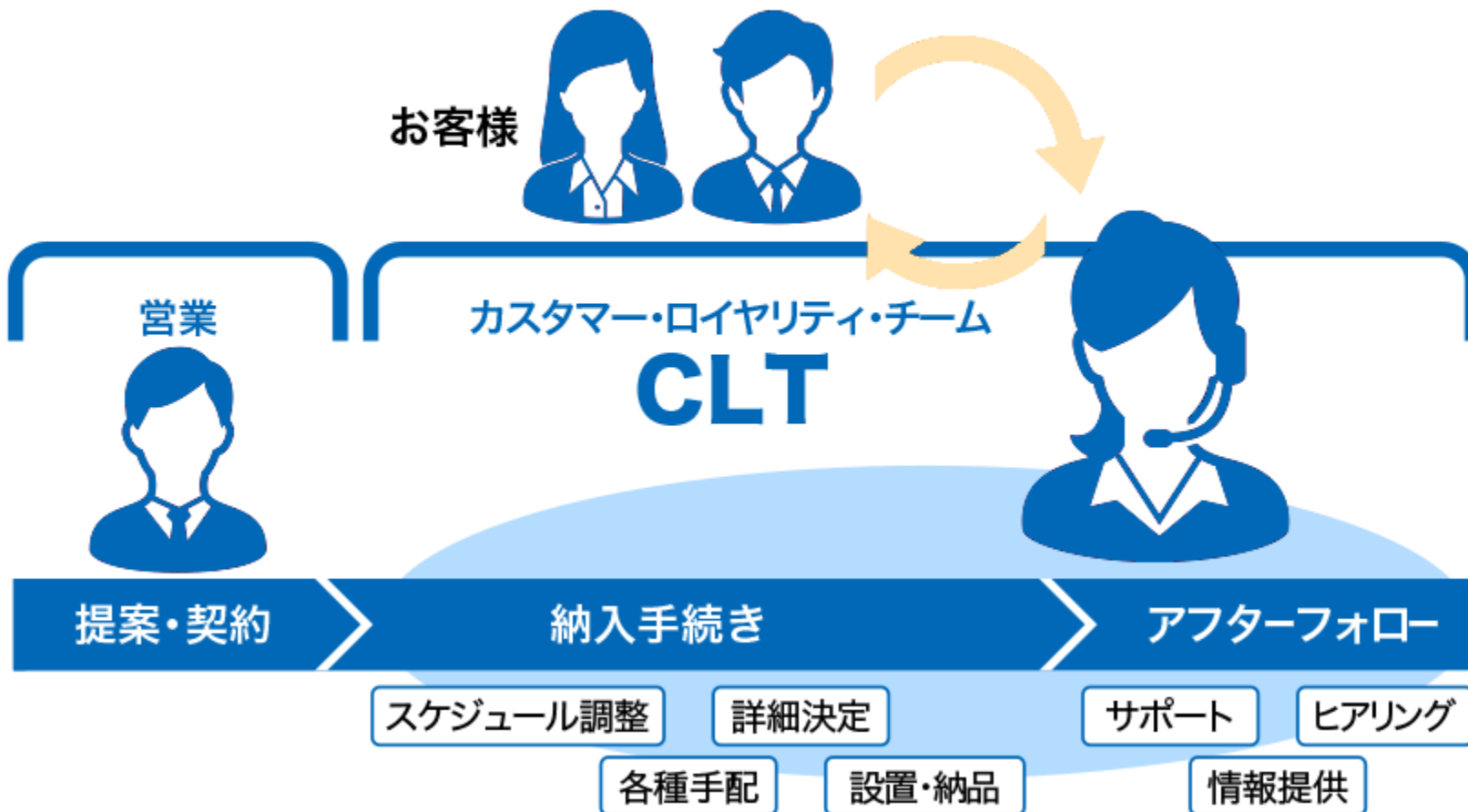


明確な、  
ターゲティング、タイミングセールス  
ライフタイムバリュー

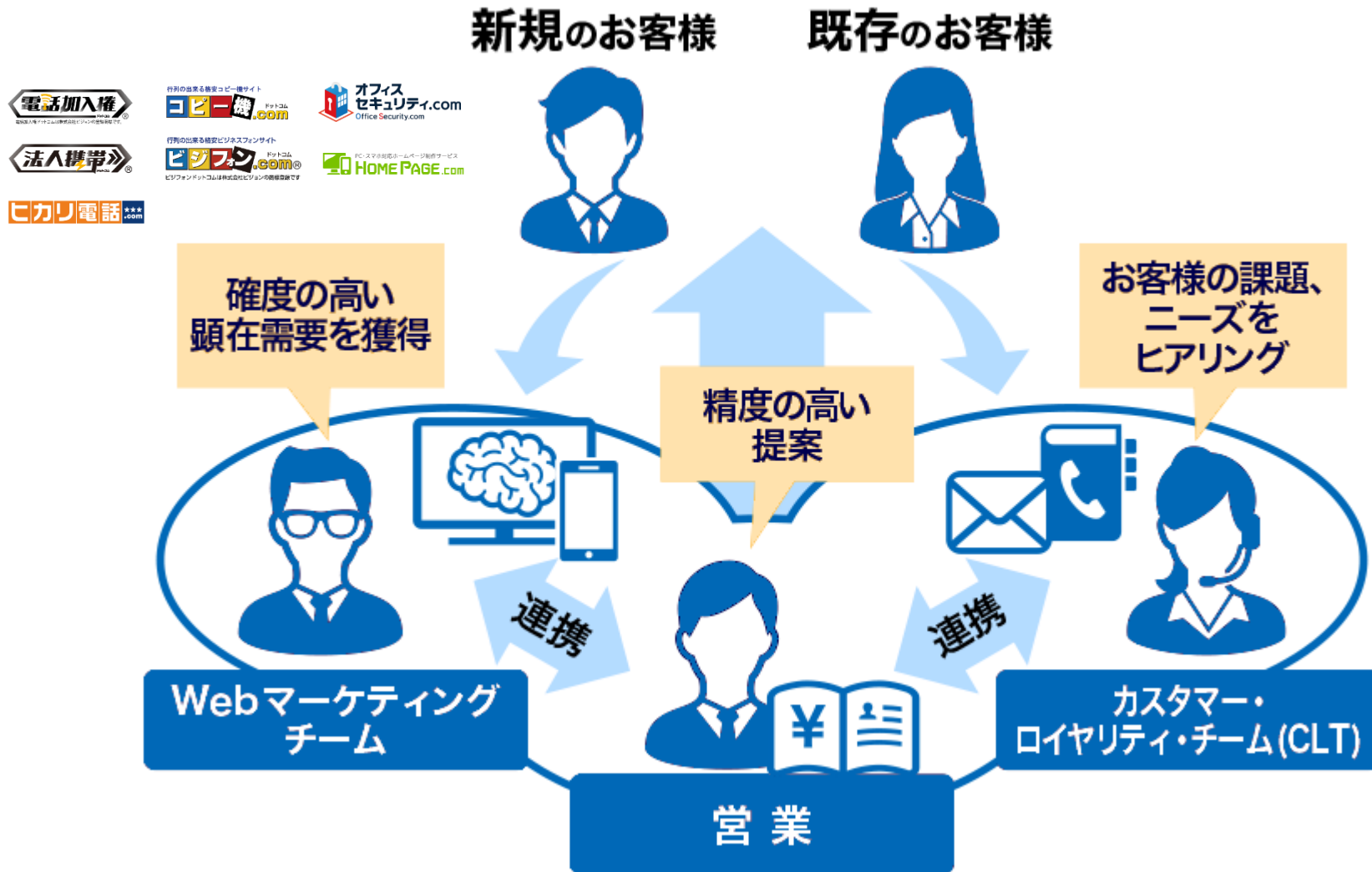


高度なオペレーションで価値を創出する  
カスタマー・ロイヤリティ・チーム (CLT)

納入手続きからアフターフォローまで  
幅広い業務をカバー



## Webマーケティング×営業×CLT 三位一体の“高効率”マーケティング



たゆまぬ進化を生み出す組織カルチャー

エスカレーション（事業部間連携、顧客紹介）が生み出す高い生産性。

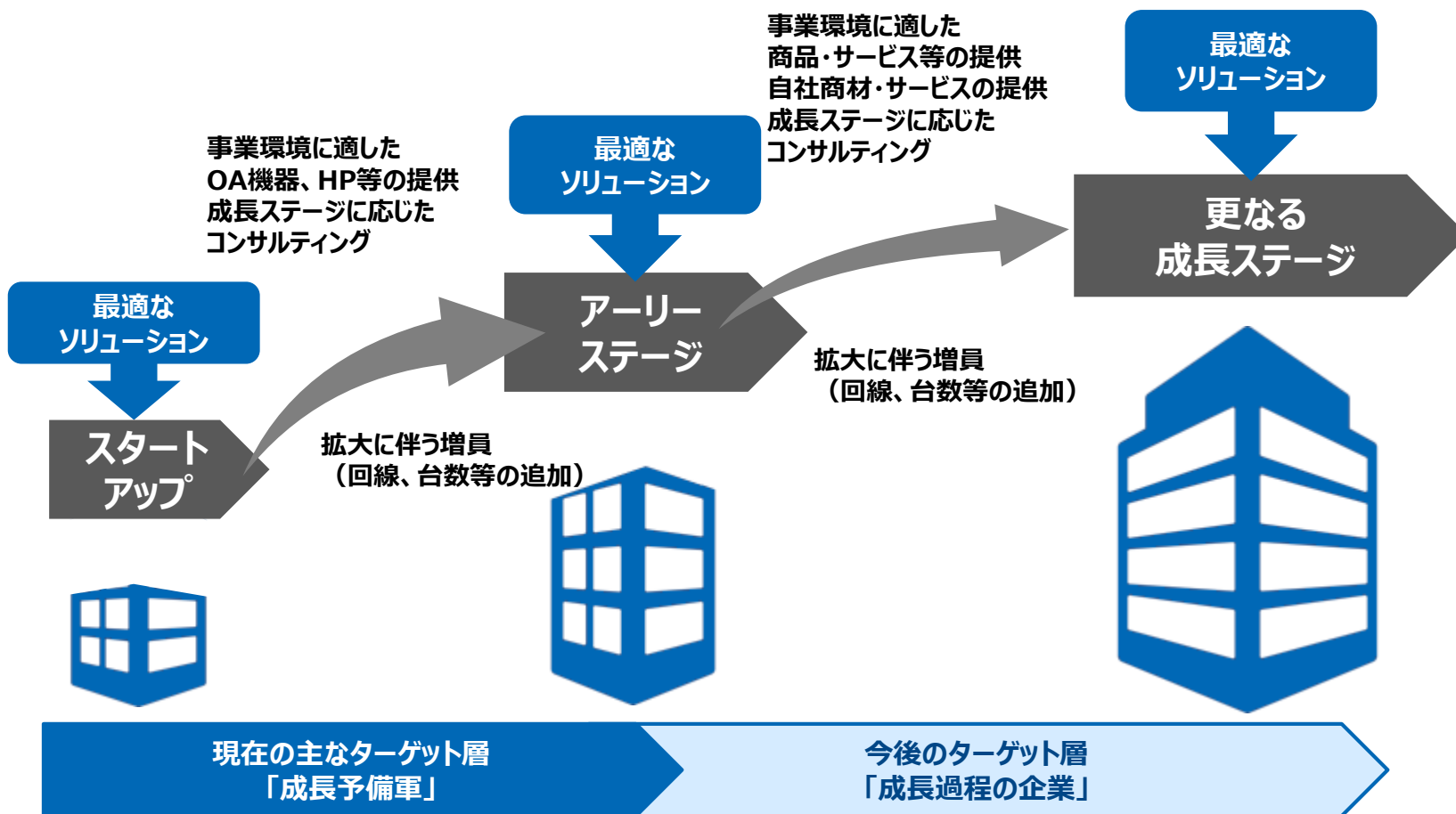


フラットで風通しの良い風土と  
社内連携を促進する「エスカレーション制度」で生産性向上



## ストック型ビジネスモデル

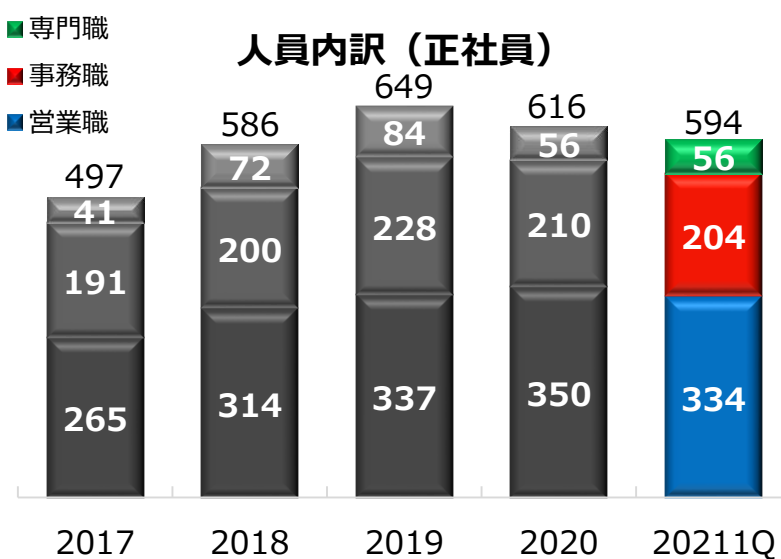
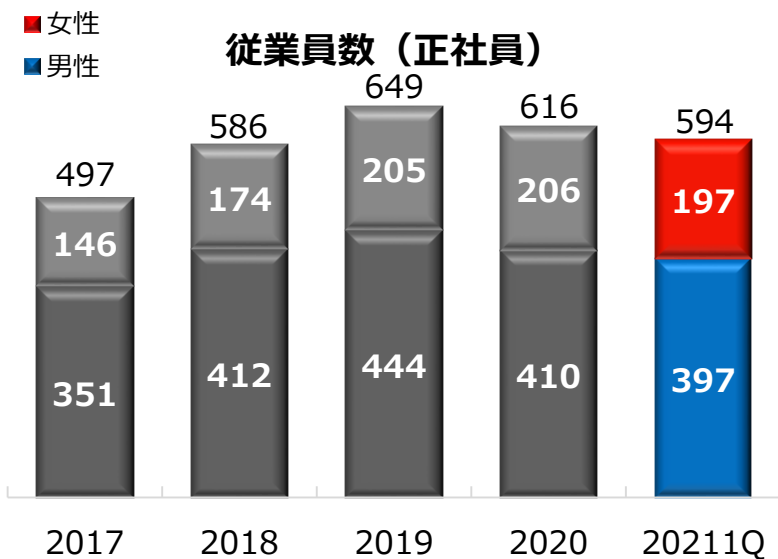
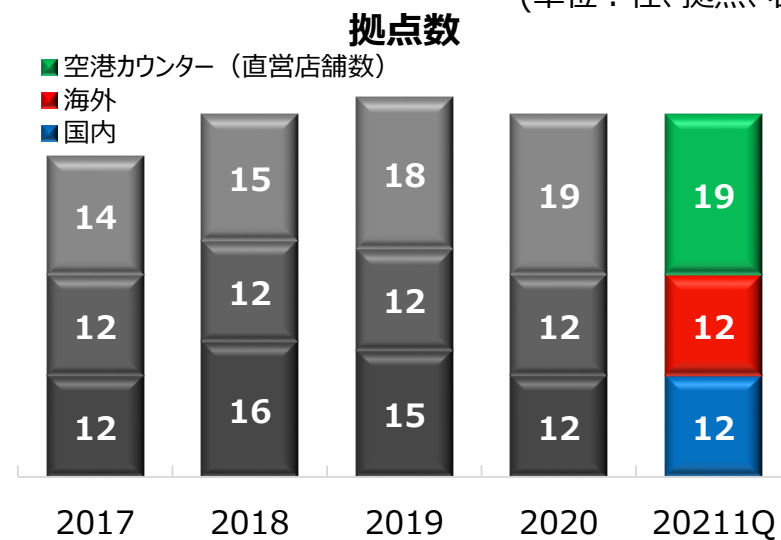
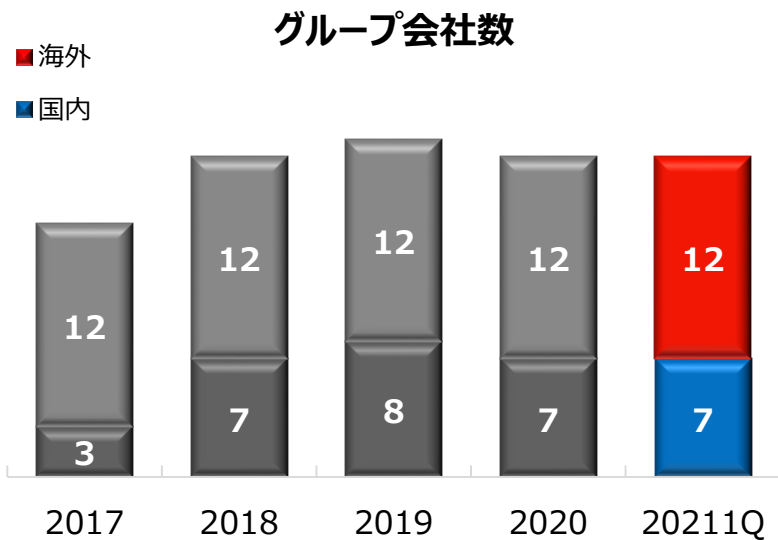
顧客企業の成長に寄り添い続け、成長ステージに応じた最適なソリューションを提供。  
独自ノウハウのCRM（顧客関係・継続取引）により、利益が積み上がっていく構造。

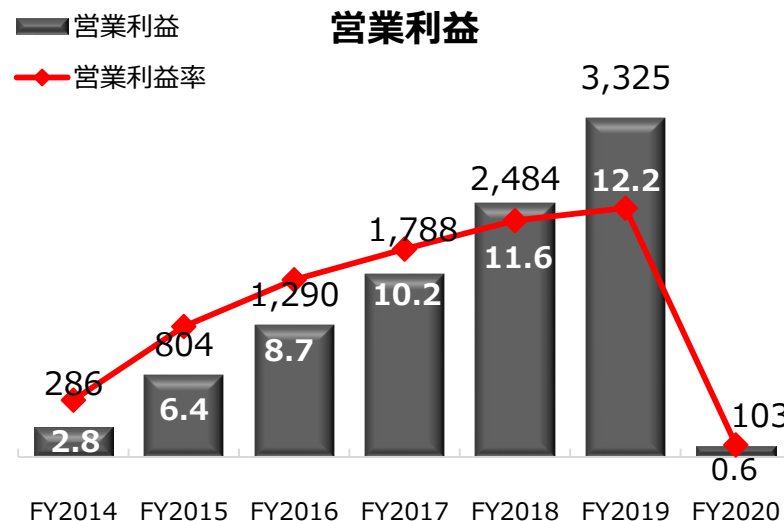
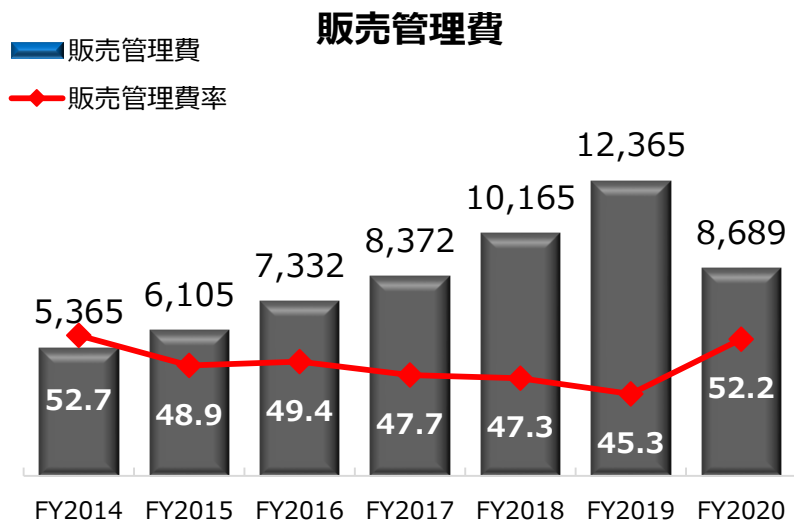
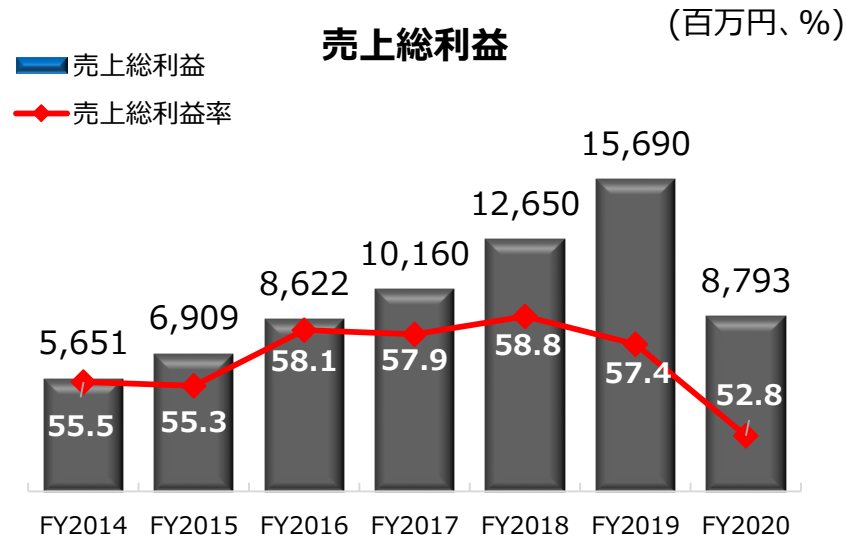
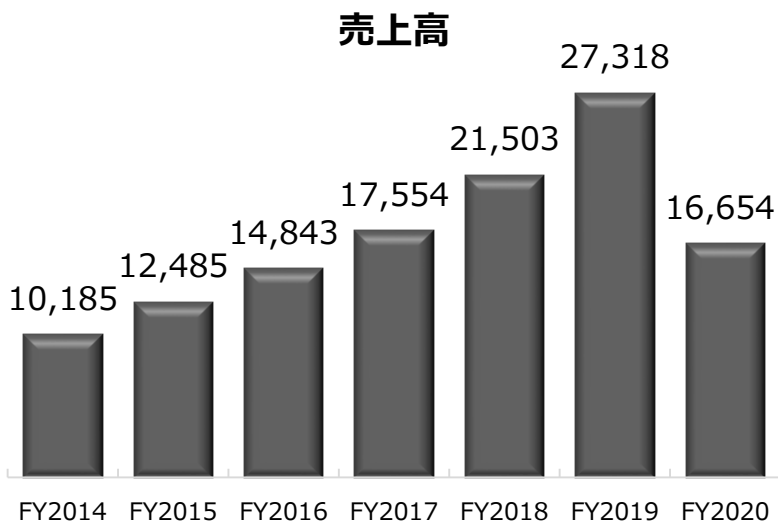


# APPENDIX

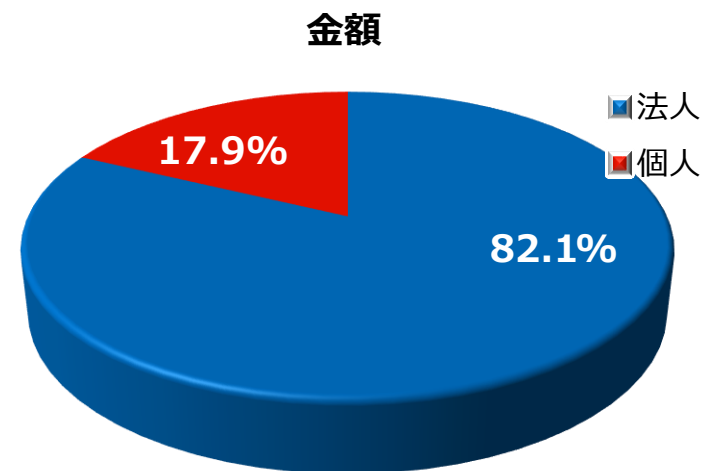
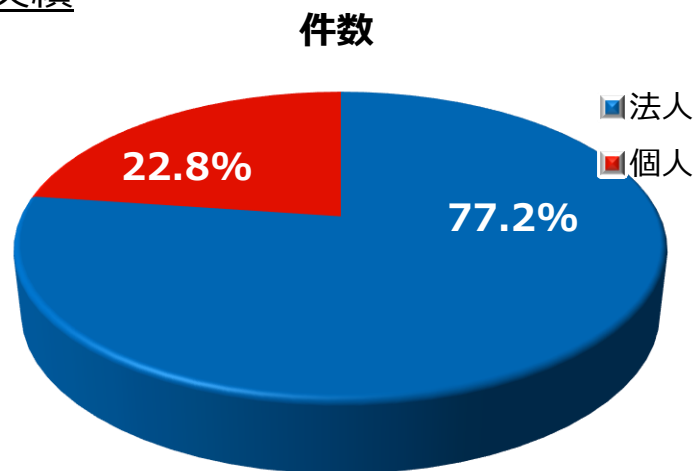


(単位：社、拠点、名)

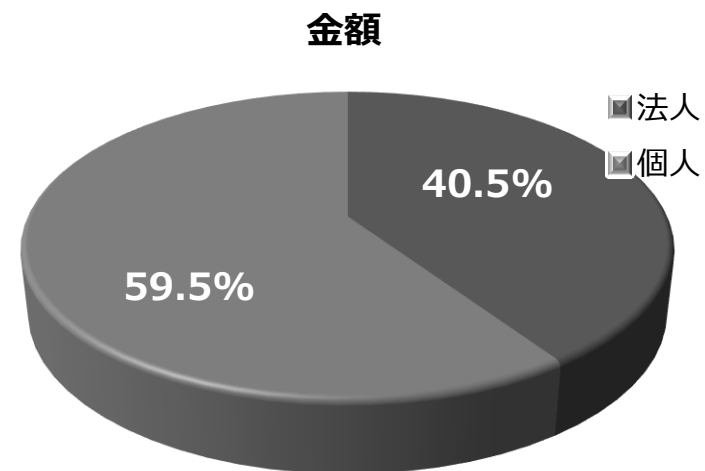
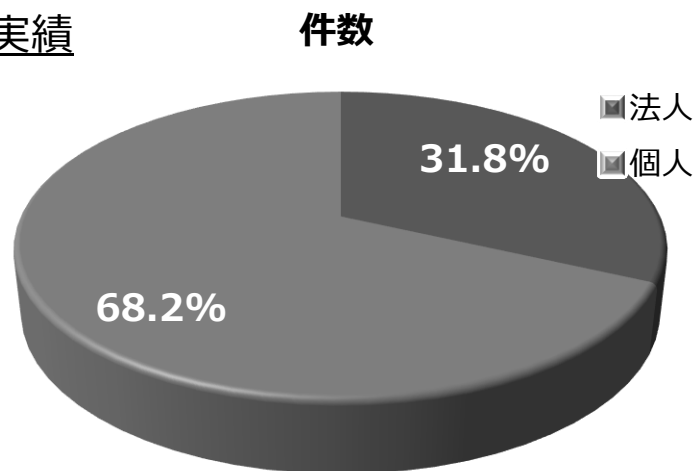




## 2021年12月期1Q (1月~3月) 実績

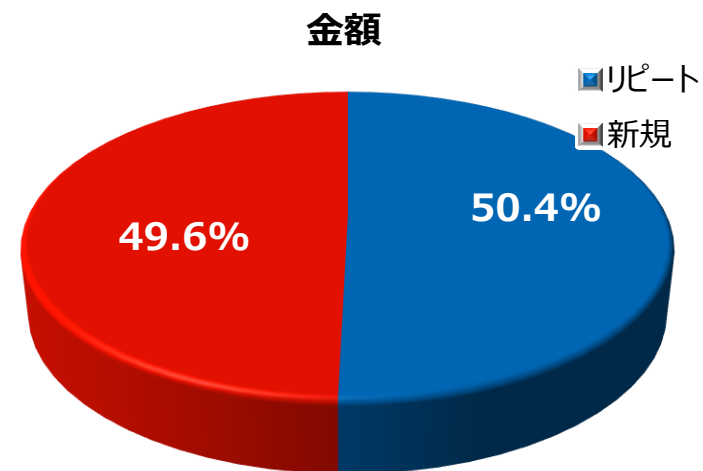
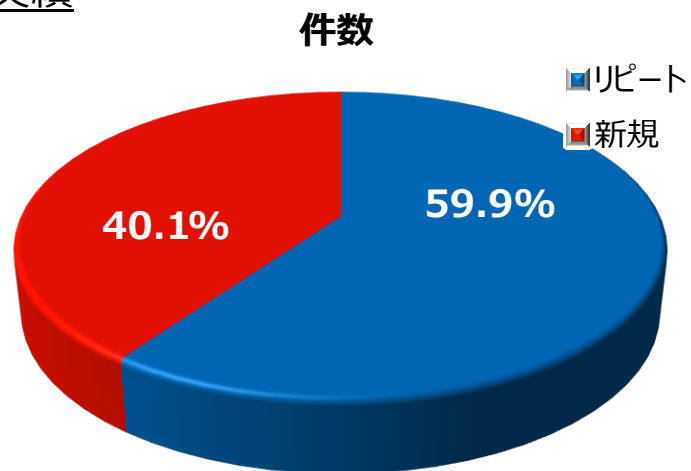


## 2020年12月期1Q (1月~3月) 実績

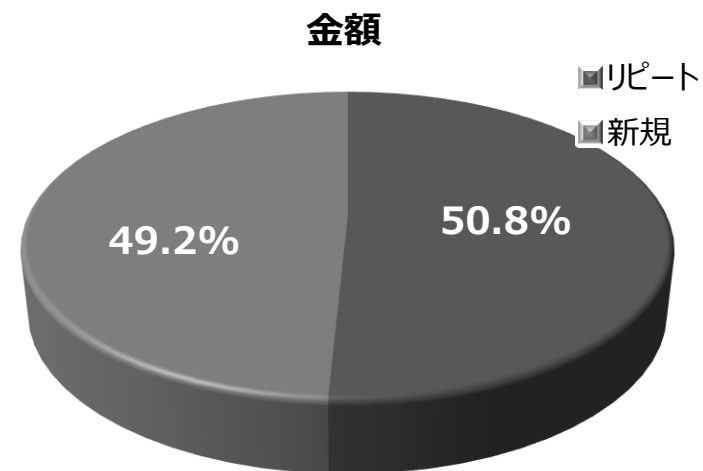
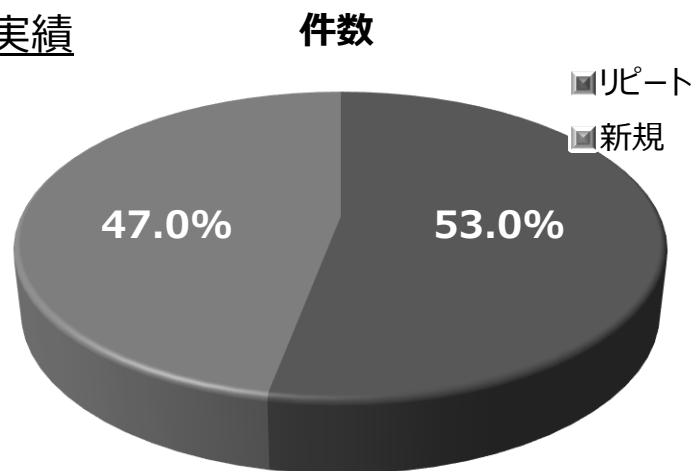




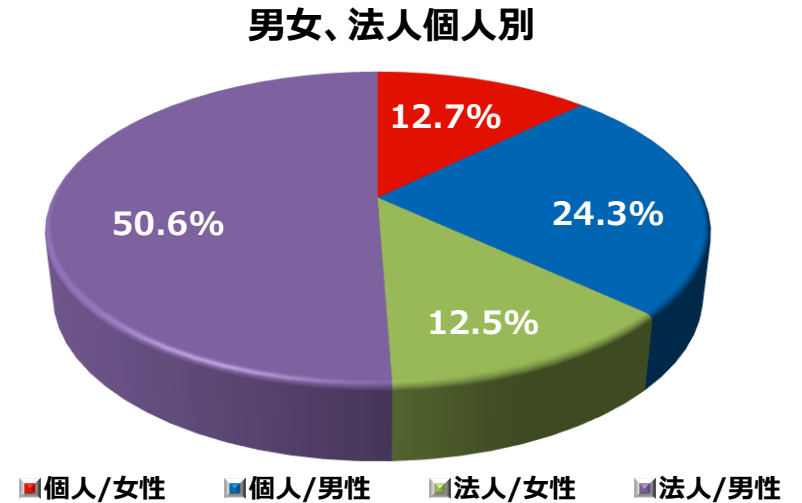
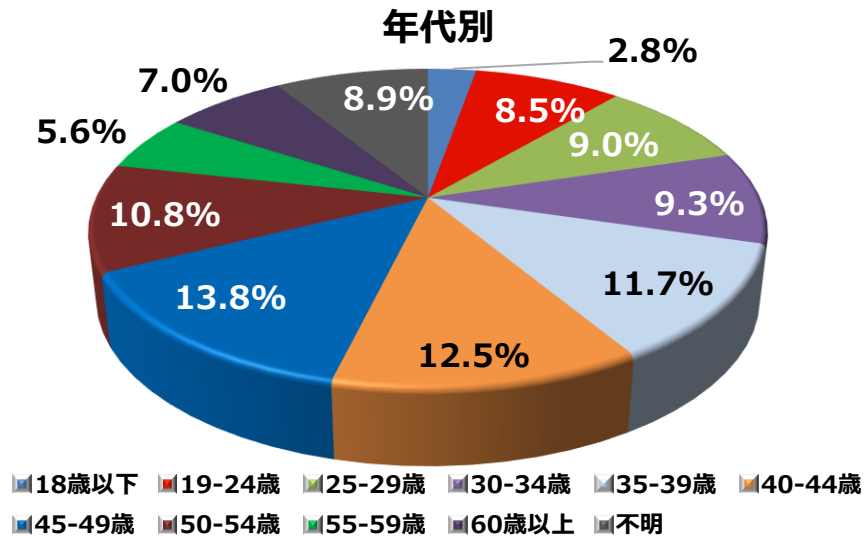
## 2021年12月期1Q (1月~3月) 実績



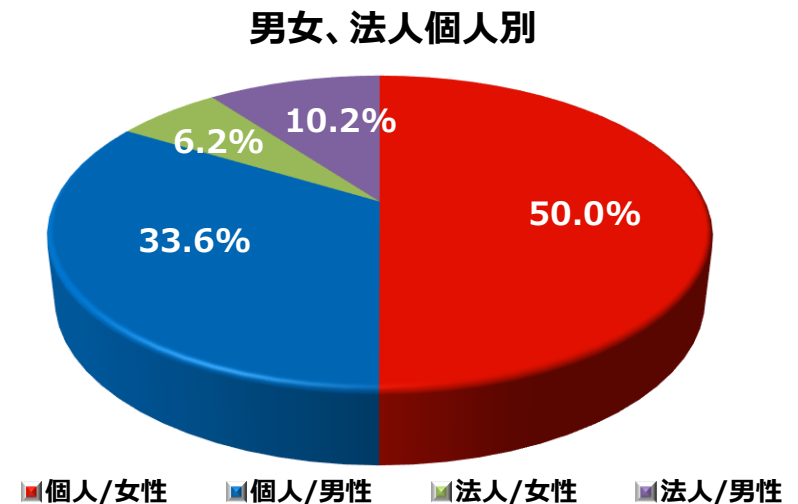
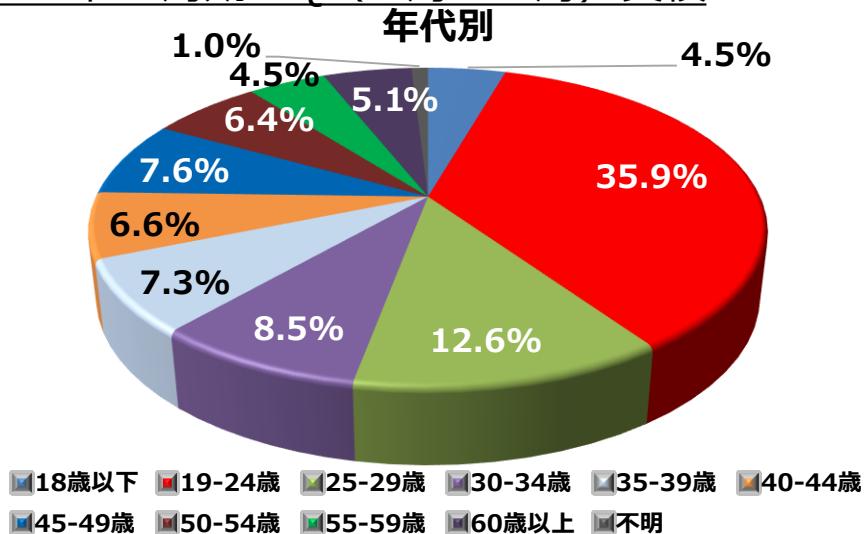
## 2020年12月期1Q (1月~3月) 実績



## 2021年12月期1Q (1月~3月) 実績



## 2020年12月期1Q (1月~3月) 実績

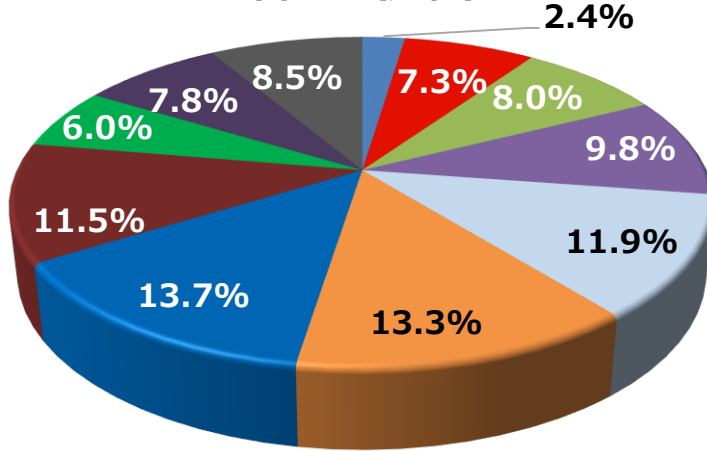


# 顧客属性 (年代別/男女) グローバルWiFi事業\_海外利用 (アウトバウンド)



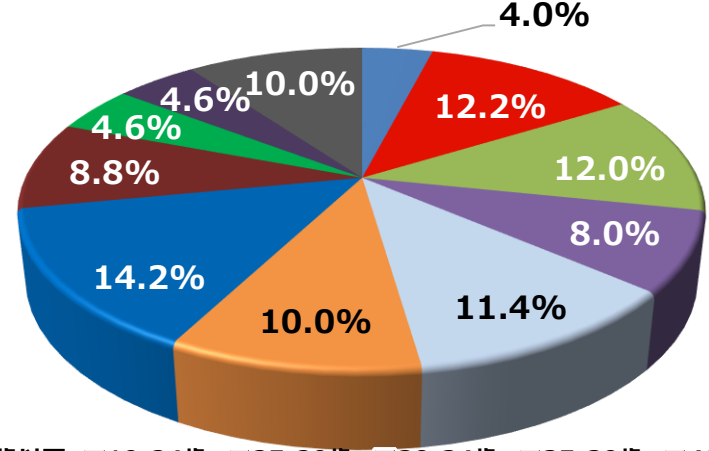
## 2021年12月期1Q (1月~3月) 実績

### 年代別 (男性)



■18歳以下 ■19-24歳 ■25-29歳 ■30-34歳 ■35-39歳 ■40-44歳  
■45-49歳 ■50-54歳 ■55-59歳 ■60歳以上 ■不明

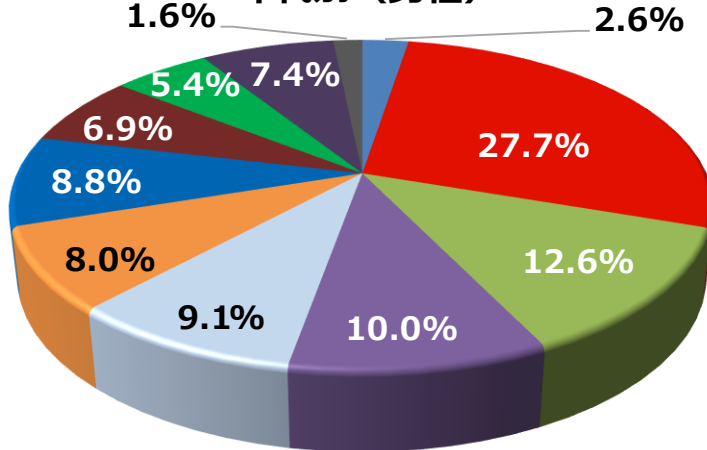
### 年代別 (女性)



■18歳以下 ■19-24歳 ■25-29歳 ■30-34歳 ■35-39歳 ■40-44歳  
■45-49歳 ■50-54歳 ■55-59歳 ■60歳以上 ■不明

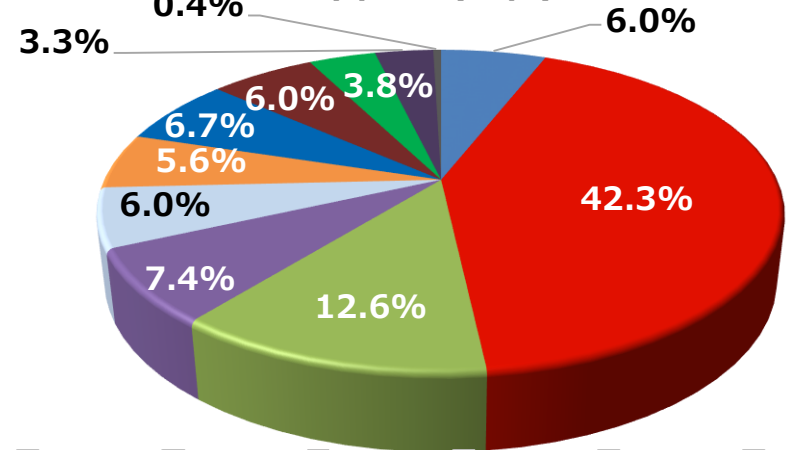
## 2020年12月期1Q (1月~3月) 実績

### 年代別 (男性)



■18歳以下 ■19-24歳 ■25-29歳 ■30-34歳 ■35-39歳 ■40-44歳  
■45-49歳 ■50-54歳 ■55-59歳 ■60歳以上 ■不明

### 年代別 (女性)

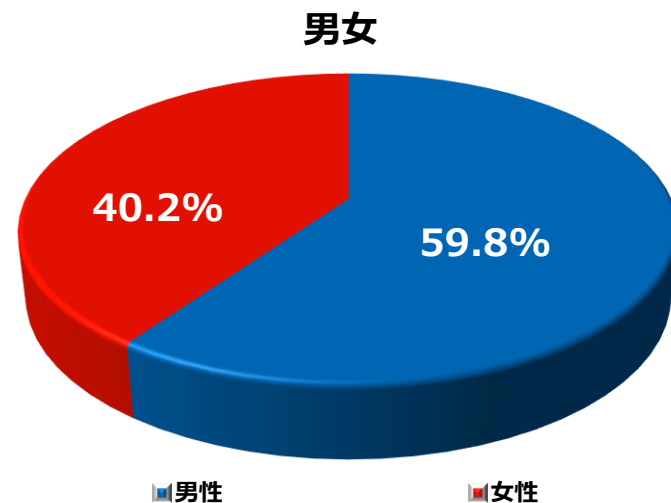
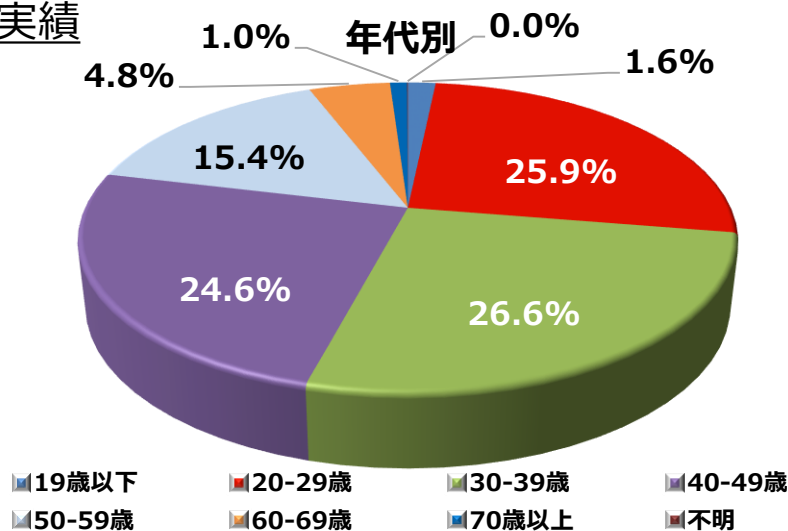


■18歳以下 ■19-24歳 ■25-29歳 ■30-34歳 ■35-39歳 ■40-44歳  
■45-49歳 ■50-54歳 ■55-59歳 ■60歳以上 ■不明

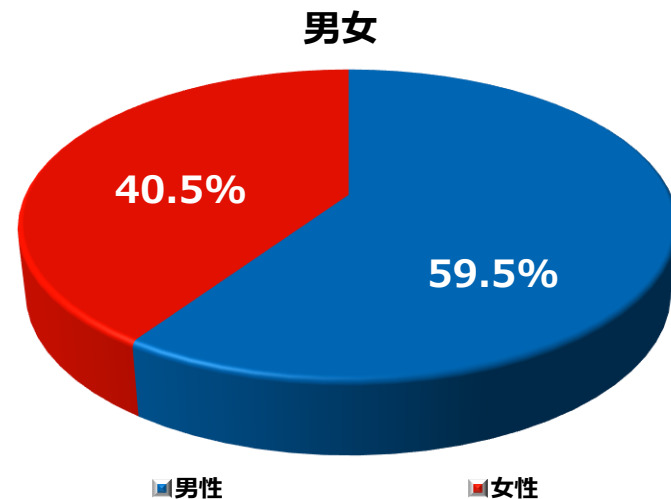
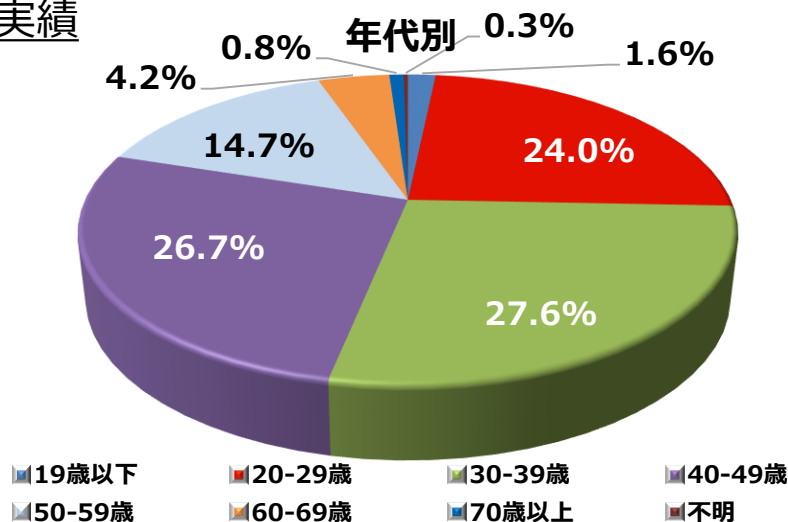
# 顧客属性 (年代別/男女) グローバルWiFi事業\_国内利用 (テレワーク用等除く)



2021年12月期1Q  
(1月~3月) 実績



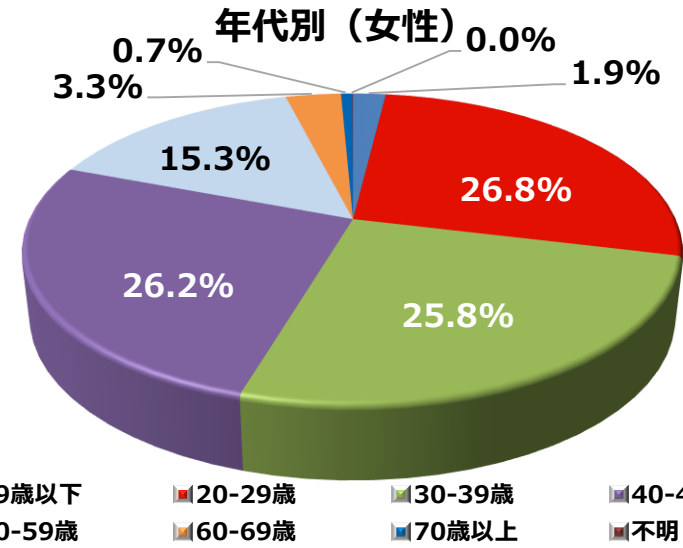
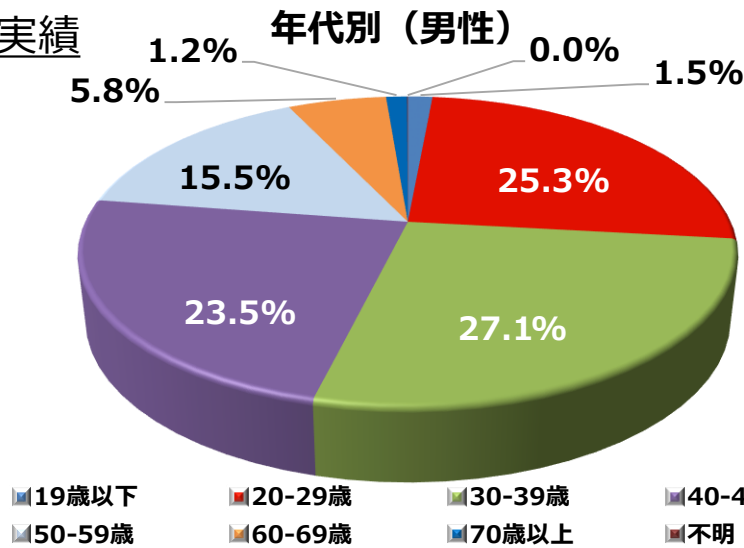
2020年12月期1Q  
(1月~3月) 実績



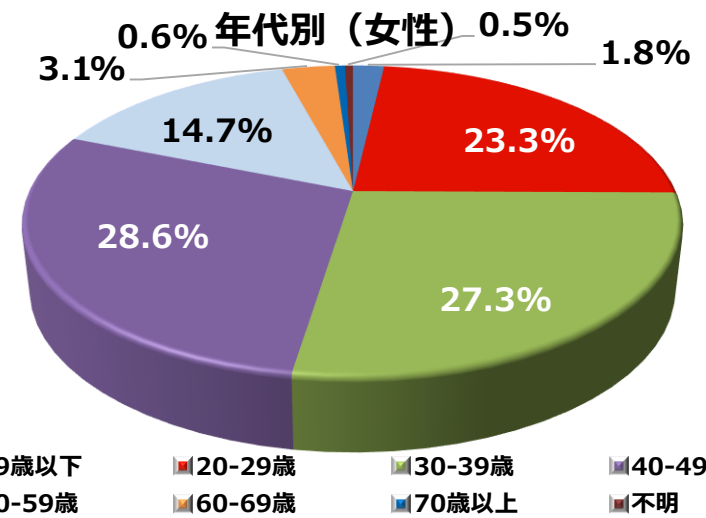
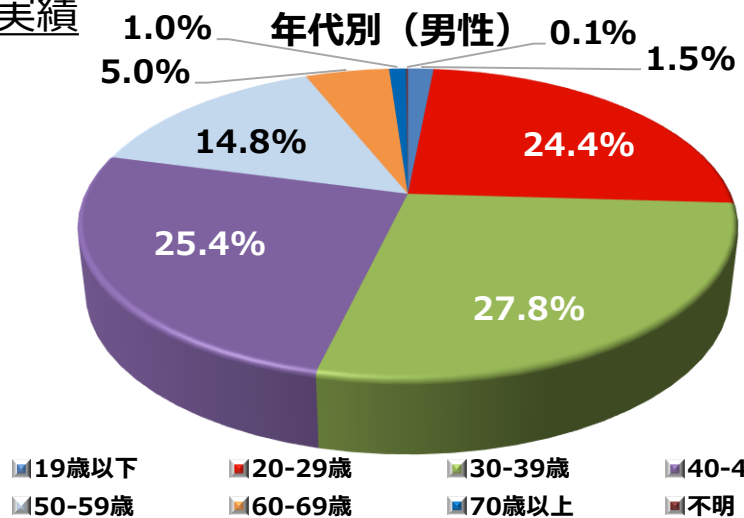
# 顧客属性 (年代別/男女) グローバルWiFi事業\_国内利用 (テレワーク用等除く)



2021年12月期1Q  
(1月~3月) 実績



2020年12月期1Q  
(1月~3月) 実績



# 有償ストック・オプション発行概要 (2017.11.13取締役会決議)

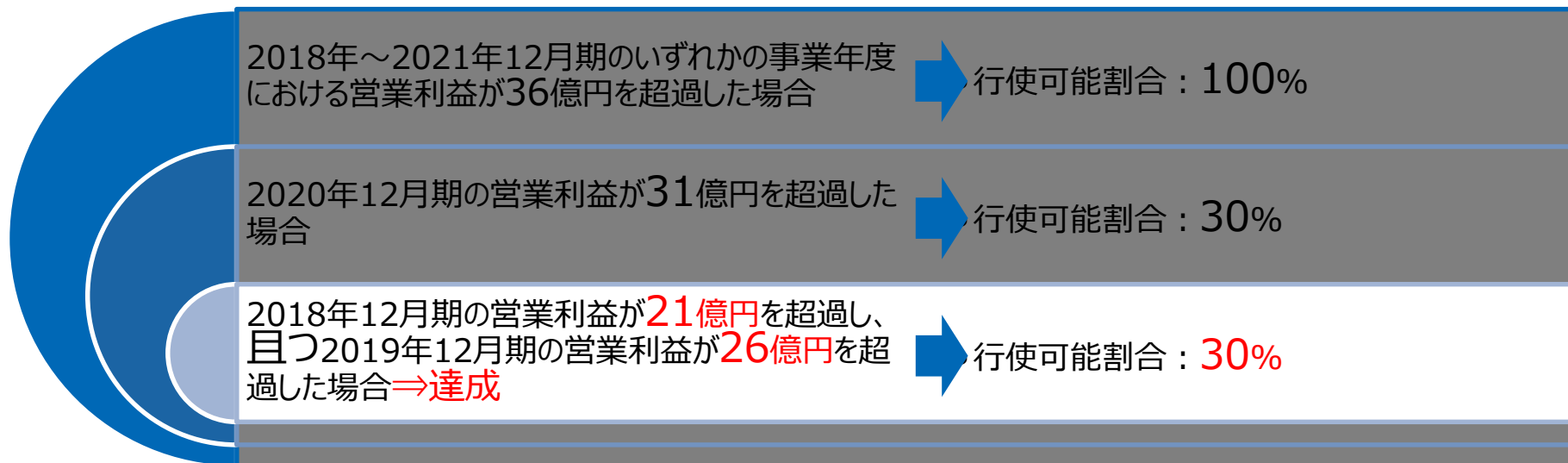


※2017.11.30募集新株予約権発行内容確定に関するお知らせ抜粋

項目	詳細
名称	株式会社ビジョン 第3回新株予約権
発行数	13,560個 (新株予約権1個につき100株、普通株式1,356,000株)
発行価格	新株予約権1個あたり1,600円
発行価格の総額	3,510,684,000円
対象	当社取締役(社外取締役を除く)、当社従業員、当社子会社従業員 163名 13,560個

新株予約権の行使の条件  
※下表参照

なお、2018年12月期から2021年12月期のいずれかの事業年度における営業利益が16億円を下回った場合、既に行使可能となっている新株予約権を除き、それ以後の新株予約権を行使することができない。





世の中の情報通信産業革命に貢献します。

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報や将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

株式会社ビジョン

お問い合わせ： IR部 [ir@vision-net.co.jp](mailto:ir@vision-net.co.jp)